

祝・釈尊降誕 花まつり 仏の教えに生きる

シアトル別院輪番 松林芳秀

仏教の開祖・釈尊は二千五百有余年前の四月八日、インドの花咲き匂うルンビニー園で、カピラ城の王子としてお生まれになりました。そして王位を捨て、三十五才の時に菩提樹の下に座して悟りを開き、仏の教えを説かれました。釈尊は人類の偉大なる教師として、私たちに生きる道しるべを示して下さいました。その釈尊のお誕生をお祝いするのが花まつり法要です。

インドに起こった仏教は、中国、韓国、日本へと伝播した二千五百年の仏教歴史を眺めて、恩師・長尾雅人博士は仏教の性格を次のように分析しておられます。即ち、仏教は高度の寛容性と強い適応性を持っている。そして又、教団としては教義的にも中央集権的統制の希薄な団結力に欠ける性格を持っている。しかも、それでいて強靱で、柔軟性のあるのが仏教の特色である。

宗教としても仏教は宗教らしい思いつめたところのない鷹揚な宗教である。かといって、真摯（しんし）なものを欠くわけではない。一方では、禅宗というどの宗教にも見当たらない独特な脱俗的、超俗的な宗派が生まれ、他方では浄土教のような、ひたすら阿弥陀佛に帰依信順する宗教的情熱のある宗派も生まれてきている。絶対自力と絶対他力とが共存している不思議といえは不思議で、難解な宗教が仏教である。

この様な長尾博士の指摘されている一見矛盾していると思われるような基本的な仏教の性格は、教祖・釈尊の性格に基づくものであると考えられます。自力であっても、他力であっても正しく仏の教えに生きることが仏教徒の道です。

『仏伝』によりますと、釈尊はその青年時代を極めて多彩な歡樂の生活を送られています。美しい妃・ヤショーダラを妻として迎え、自らは文武両道に優れた才能をもち、王子としての彼はあらゆる栄耀栄華を尽くしておられるのです。しかし、同時に深く瞑想に沈みがちであったのです。それは王子が生後僅か七日にしてこの世を去った母・マヤ夫人への思慕と同時にこの若い自分にも又、何人も避ける



京都壬生寺花まつり

写真提供 和田真知子

4月の予定

- 6日 家族法要 日本語法要
- 13日 花まつり法要
ブリオネス先生、ロス別院
日本語法要 昼食会
- 20日 家族法要 日本語無し
- 27日 家族法要 日本語法要

5月の予定

- 18日 降誕会法要
- 26日 メモリアルデー事務所休み

ことの出来ない病老死がやって来ることを自覚しておられたからです。

『仏伝』には、まず、この様なゴータマ・シッダルタ太子の名実共に恵まれ、優雅な生活を筆を尽くして描いています。それにも関わらず、人間の運命の直視に悩むシッダルタ太子の憂いが次第次第に浮き彫りにされ、遂に地位も名誉も、優雅な生活も捨てて、一転して出家し、何人も成しえなかった厳しい苦行に身をおかれる様子が描かれています。

この様に、『仏伝』には享樂の生活と苦行の生活とを対照的に描き、その両者の何れにおいても真の幸せと悟りを得られなかったシッダルタ太子は、菩提樹の下で禪定に入り、如実知見によって真実を諦観（たいかん）し、悟りの道を成就されたのであります。そしてそこに享樂と苦行を乗り越えた「中道」としての教えが示されました。この「中道」こそ、今日の仏教宗派に共通な一つの教えです。この「中道」の教えは楽に溺れず、苦にも妨げられない強靱なる教えであり、その「中道」の教えがそのまま、「無我」の教えとしての智慧と慈悲が仏教の特色を示してくるのです。

この様な釈尊の覚りへの強靱な姿は、特に日本人移民初期の仏教徒にも伺えるのであります。柔軟の中に信念に満ち、艱難辛苦の中に力強く生きぬく生活の智慧がありました。その様な教えを説かれた人類の教師としての釈尊のお誕生を皆でお祝い致しましょう。 合掌

2 愛別離苦

沼田智秀著「いつくしみ」百八のおもい より。

人間、なにが悲しいと言っても愛しい人との別れほど悲しいものはありません。特に、もうこの世で再び相見ることのできない愛しい人との死別ほど辛いものはありません。

本願寺三代目覚如上人は、

人間の八苦（生、老、病、死、愛別離苦、怨憎会苦、求不得苦、五蘊盛苦）のなかに、さきにいうところの愛別離苦、これもっとも切なり（「口伝鈔」）といわれています。

ですから、最愛の人と死別された家族を弔問するほど心の重いことはありません。「ただ愁嘆の声を聞く」（善導大師「散善義」）場で、言葉を失うこともしばしばです。「口伝鈔」には、かなしみにかなしみを添えるようには、ゆめゆめとぶらうべからず とのご注意のあとに、酒はこれ忘憂の名あり、これをすすめて、笑うほどになぐさめて、さるべし という親鸞聖人のお言葉が紹介されています。



別院理事長の挨拶

田原 優

2008年度別院バザーへご奉仕頂きました皆様本当にご苦労様でした。お蔭様で大成功でした。会員の皆様、そのご家族及びお友達が集まる色々な行事や催し事の度に思うのは「心体一致」ということを目の当たりに感じられるということです。そして汗を流し疲れた身体に鞭打って長時間の奉仕を続けておられる皆様が見せる笑顔の何と美しいことでしょう。有難う御座いました。

2008年度教化標語、「世の中安穏なれ」全米仏教団会議よりのご報告いたします。まづ小杭総長は次の4年間その役職を続けることに決定いたしました。親鸞聖人750周年法要の為に全米仏教団から本願寺への40万ドルの寄付を三年掛かりで各会員より25ドルの特別寄付を集めることを決めました。各寺院に義務付けられています。また全米仏教団の特別委員会は所属寺院と各教区で行われる各種の行事についての提案を提示しました。それによると2009-2010年には各教区ごとに記念行事を執り行う、2010年には二月に行われる予定の全米仏教団会議の晩餐会と日曜日の永代経法要にて全米仏教徒の合同行事とする。

2011年は京都での法要に皆様のご参加をねがっています。全米仏教団 2008-2009 年次予算は 213,177 ドルで各会員への賦課金額は 83.04 ドルです。

ダーマスクール

ダーマスクールによる昼食会を花祭法要の 4 月 13 日に行います。皆様ご出席下さい。
今年卒業の高校生または大学生で BCA よりのお祝いの証書を受け取る希望あるかたは事務所まで氏名、学校名、父兄名、電話番号を電話 329-0800 か office@seattlebetsuin.com まで知らせて下さい。申し込み締め切り 4 月 6 日。

キッツ サマー プログラム KSP 「日本への旅」

第 11 回 KSP は 6 月 23-27 日におこなわれます。1 年生より 8 年生対象。ダーマスクールボードに申し込み用紙があります。別院会員は 3 月 9 日より受け付けます。会員以外の申し込みは 4 月 1 日より。先輩の申し込みも同時に受け付けます。詳細は英語面に。

職業案内

仏教教育センター（パークレー、カリフォルニア）では所長のアシスタントを募集中。パートタイム週 20-25 時間、委細面談。4 月 30 日までに梅津先生に連絡。510-809-1460

スカラシップ

高校生対象の辻原ファミリー奨学金の申し込みは Office@seattlebetsuin.com まで連絡のこと。締め切りは 4 月 25 日。シアトル別院関係者で大学などの学校に入学予定のシニアに限る。

キャンプファイアー

キャンディーセール CF USA と別院 CF のためのキャンディーセールに参加された生徒と家族に感謝します。別院の 44 名が参加。合計 4394 箱、2 万 2 千ドルが売れ、去年より 1559 箱増えました。グロスリーではキャンディーを買ったあと寄付された方の分 30 箱がフードバンクに、100 箱以上が戦傷者に送られました。1500 ドルが別院 CF に還元されました。別院会員の皆様のご支援に感謝します。カイラは 1635 箱売りトップセラーで彼女は地域か全国のリストに入る可能性があります、トップセラーリストは英語面に。セールで得たお金は今後の会議で寄付先を決定の予定。**パースデイ法要** 4-5 年生のハミングバードはとてもよくやりました。多くの父兄にお世話になりました。

3 月 8-9 日、父親と子供のキャンプがキャンプセルスであり 6 生徒とお父さん達が参加。

会員部

会費を納められた方々のお名前は英語面に掲載。会費は年間 300 ドル、70 才以上は 250 ドル。

盆踊りデザインコンテスト

T シャツなどに使うロゴのデザインを募集中、賞金は 100 ドル。締め切りは 4 月 27 日で詳細は英語面に。

時報がウェブでご覧になれます！！

別院のウェブサイト seattlebetsuin.com 内。時報郵送を減らす努力は続けられております。今までに 150 人の方々がウェブ時報に変更されました。郵送費、コピーの手間、紙代などをご考慮のうえご協力下さいますように重ねてお願いいたします。

婦人会便り

会長のメッセージ

谷野テリー

米国仏教団仏婦連大竹ゆき子会長は、2011年5月17日京都で開催されます第14回世界仏婦大会に関して、各支部へ参加希望者数の調査報告の依頼をされました。当婦人会では電話調査の結果、参加希望者50名を確認しました。更に詳しい情報は連盟より連絡があると思います。



2008年3月8日、故吉留律子夫人の追悼法要が営まれました。花輪をお供えし 婦人会より谷野テリーが代表焼香を致しました。吉留御遺族へ、心から会員一同に依る哀悼の意を表しました。

寄付感謝録

一般寄付は、英文寄付欄をご参照下さい。

婦人会活動部

4月2、9日 門徒式章 指導者 広尾好江

4月30日 カエルの毛糸手芸 指導者 田中リク子

5月7日 名高いキヨのショファン ケイキ 指導者 高島キヨ

時間：午前9時30分 - 正午迄 希望者はオフィス前の掲示板の申し込み用紙に氏名を記入、又は原田セツ 425-827-6487、清水ダーリン 425-227-0805 迄電話をして下さい。

4月行事予定

6日 SBWA 理事会議

13日 花祭り (Briones William Chugan 先生, ロス別院)

20日 BWA 新入会員入会式／歓迎昼食会

通信書記 (日) 清水和美



レッツ グリーン!

地球の環境が心配されるなか私たちが出来る事をしようではありませんか。

- * 自分のプラスチック箱を持ってレストランに行きましょう。テイクアウトやレフトオーバーをフォーム箱に入れてもらわずに済みます。
- * 小谷マス先生は割り箸の代わりにレストランに自分のお箸を持ってゆかれます。
- * 二世婦人達は日曜日にはお寺にカープールされます。
- * サンファルナンドバレー ジャパニーズコミュニティセンターのバーベキューには皆自分のお皿とフォークを持って来られ使い捨てをなくします。
- * グロスアリーバッグをお店に戻そう。ホールフードではバッグを無くすような計画中。
- * レッドモンドのパーク・ライドでは車でいっぱいです。ガソリン代の所為でみなバスを使っています。

他にいいアイデアがあればお知らせください。 gkaminishi@hotmail.com

日本語版のイーメール・アドレス Newsletter-jpn@seattlebetsuin.com
シアトル別院時報日本語面翻訳・編集 和田真知子

